

## 令和 6 年度市民提案型ごみ減量活動等補助金 交付決定一覧

## 1. 先進的ごみ減量等モデル事業

番号	申請事業名	申請者名等	事業概要	補助申請額	事業費	交付決定額
1	生ごみ堆肥化	6丁目生ごみ堆肥の会 代表 佐々木 重規	今年で6年目となる活動で、生ごみを焼却せずに堆肥化することにより、地球の温暖化防止を抑制すると共に資源の再循環を図る。会員の家庭から排出される生ごみや生垣の剪定くずを堆肥にすることによりごみ減量化を実践する。	72,960	72,960	72,960 採択 必要額
2	フードバンク木津川	特定非営利活動法人 手をつないで 理事長 破石 俊夫	フードバンク事業の理念を一般家庭に周知すると共に、その事が食品廃棄ロスの削減にも繋がっていることを知っていただく。また、食品メーカーにも同様の理解をいただく。今年度は、11,000点の食品寄贈を目標とする。	300,000	373,860	373,860 優先採択 必要額
3	地域の竹で生ごみコンポスト【ごみ減量と地域循環】	山城ごはん 代表 堤 明日香	鹿背山の竹を細かく粉砕した「竹チップ」を基材にしたコンポストを制作。家庭から排出される生ごみを、竹チップコンポストへ投入しごみの減量化を目指す。竹チップの制作過程や使い方の講習会等を開催し、実践者を100世帯を目指す。	300,000	393,000	336,000 優先採択 必要額
4	食とモノのRe-bornプロジェクト	kichi_lab_art 代表 加藤 史江	①もってけドロボー蚤の市 不要なものを必要としている方に繋げる。子ども用品等、3つのテーマを決めて展開する。 ②ダーニングワークショップ リサイクル品を修理して使う「ダーニング」のワークショップの開催する。 ③みそづくりワークショップ 市内の大豆農家より、B級品の大豆を分けてもらい、みそづくりワークショップを開催する。 ④みつろうラップワークショップ 市内の養蜂農家より廃棄する蜜蝋をいただき、綿布を使い何度でも使用可能な蜜蝋ラップをつくるワークショップを開催する。 ⑤エシカルカフェ（わんこいん食堂） 木津川市産の規格外野菜を使った夕ご飯を提供する。	300,000	357,220	357,220 優先採択 必要額
5	制服のアップサイクル	きづがわ制服リユース 代表 川崎 あき	不要になった制服の回収を行い、クリーニングによるアップサイクルを実施する。リユース制服を希望する方へ提供する「橋渡し」を行い、廃棄される制服の再利用に繋がります。今年度は、発信力強化に重点を置き、SNSの発信を積極的に行っていくことにより、知名度の向上を目指します。	271,070	311,070	271,070 優先採択 必要額
小計				1,244,030	1,508,110	1,411,110

## 2. 地域内ごみ減量等推進事業

番号	申請事業名	申請者名等	事業概要	補助申請額	事業費	交付決定額
	申請無し					
小計				0	0	0

## 3. 地域型ふれあい収集事業

番号	申請事業名	申請者名等	事業概要	補助申請額	交付決定額
	申請無し				
小計				0	0

		(円)
補助申請額	合計	1,244,030
事業費	合計	1,508,110
交付決定額	合計	1,411,110